

令和7年11月8日

各関係機関 各位

特定非営利活動法人 宮崎もやいの会  
理事長 小林 順一  
(公印省略)

「不登校支援を行う訪問看護師のための基礎講座」開催のご案内

平素より、地域における不登校の子ども・家族支援の推進にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

当法人では、令和7年度WAM助成事業において、学校や相談機関に相談が寄せられても、家族の不安や生活状況により一歩を踏み出せないケースに対し、訪問看護師が家庭に赴き、日常生活・心理面・家族関係に寄り添いながら、中長期的な伴走支援を行う取り組みを進めています。

しかしながら、「不登校支援における訪問看護師の役割」については、学校や地域支援機関においても十分に共有されていない現状があります。そのため、訪問看護師が不登校支援の現場で発揮できる専門性と、地域連携の具体的な在り方を整理し、支援体制の強化につなげることを目的として、下記の通り研修会を開催いたします。

今回は、県立看護大学精神看護学教授：川村道子氏を講師に迎え、「不登校支援を行う訪問看護師のための基礎講座」をテーマに、訪問看護師が果たす役割や連携の視点についてご講義いただきます。

行政、学校、福祉関係機関の皆様におかれましては、支援体制の再整理と連携強化の機会として、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 名 称 令和7年度独立行政法人福祉医療機構助成事業での研修会  
「不登校支援を行う訪問看護師のための基礎講座」
2. 開催日時 令和7年11月25日（火）19時～20時
3. 開催場所 県福祉総合センター2階セミナールーム1
4. 主 催 特定非営利活動法人 宮崎もやいの会
5. 入 場 料 無料
6. 定 員 50名（先着順）
7. 申し込み 電話・メールで申し込んでください。

【お問い合わせ先】 特定非営利活動法人 宮崎もやいの会  
880-0813 宮崎市丸島町4-3 第6シャトーモリオカ203号  
TEL：0985-71-0036（地域活動支援センターかふえらて内）  
TEL：090-9212-3475（WAM助成事業用専用）

<http://www.m-moyai.com/index.html>

Email：m-moyai@kag.bbq.jp

今回の研修会を開催する背景には、現在進めている助成事業において、訪問看護ステーションのスタッフが不登校児者およびその家族に対する支援をよりの確に行うためのスキルアップが求められていることがあります。

訪問支援は、一人ひとり異なる家庭環境や心理状況に寄り添いながら、多様なニーズに対して柔軟に応じることが重要です。そのため、訪問看護師同士が支援の視点や対応の工夫を共有し、共通理解を深める機会を設けることが必要であると考えました。

また、市教育委員会より市内学校に対し助成事業の周知が図られ、当法人として学校を訪問し説明の機会を得ていますが、その中で「訪問看護が不登校支援にどのような役割を果たすのか」「訪問看護師が家庭に入る支援によってどのような変化が生まれるのか」といった点について、十分に理解されていない現状が明らかになりました。

不登校支援において訪問看護が果たす役割は、医療的ケアに限らず、生活全般や家族関係に伴走しながら、その人のペースに寄り添って回復や自立を支えることにあります。しかし、この特性が地域や学校現場において十分に共有されているとは言えません。

そこで本研修会では、県立看護大学精神看護学教授・川村道子氏を講師にお迎えし、訪問看護師が有する専門性と、生活に密着した支援を包括的に行える強みについて整理していただきます。

また、これまでに実施してきた約 80 件の不登校児者および家族支援の実践事例を振り返り、支援の効果やプロセスをエビデンスとして示すことで、不登校支援における訪問看護の可能性を明確にしていきます。

本研修を通じて、訪問看護師自身の支援力向上とともに、不登校支援に関しての地域や教育機関との連携をより実りあるものとし、新たな不登校支援の展開につなげていくことを目的としています。